

1. 持続的な鉄道網の確立に向けては、その経営の大宗を担うＪＲ北海道の徹底した経営努力を前提として、国の実効ある支援とともに、

地域としても可能な限りの協力・支援が重要との共通認識のもと、これまでの取組の成果等を踏まえ、

ＪＲ北海道や沿線地域関係者と連携し、本協議会として、引き続き、全道的な観点で鉄道の利用促進策を展開していく。

2. 本道の鉄道網が我が国において果たしている人流・物流両面での役割を踏まえ、

国に対しては、引き続き、ＪＲ北海道に対する実効ある支援の継続を求めていく。



みんなで乗れば、
未来が変わる。

考えよう。行動しよう。公共交通の未来。